



ダムサイト左岸と右岸の高標高部でも横坑の掘削が始まります



ダムサイト左岸を望む



ダムサイト左岸の横坑掘削箇所

大戸川ダム左岸他調査横坑試掘工事／玉井建設（株）



現場代理人／原田 一雄

本工事では、大戸川ダム建設の地質調査を行う際に必要となる横坑（横穴）の掘削を行います。鋼製の枠を立て込みながら、左岸側で約60m、右岸側で約40mの横坑を掘削します。

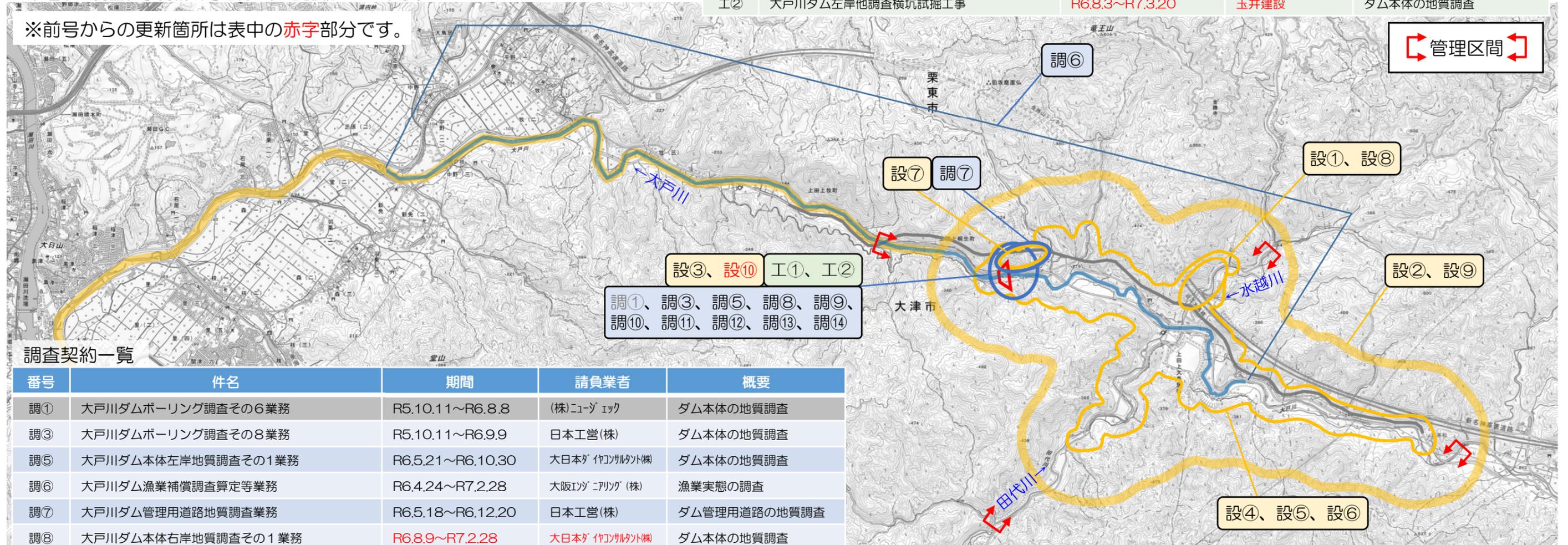
掘削前の準備として、10月より運搬設備（索道・モノレール）の整備を実施する予定です。工事期間中は片側交互通行規制を実施するため、ご通行の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度事業実施予定位置図

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。

(R6.8.31時点)

※前号からの更新箇所は表中の赤字部分です。



工事契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
工①	大戸川ダム右岸調査横坑試掘工事	R6.5.14~R6.11.28	(株)広川組	ダム本体の地質調査
工②	大戸川ダム左岸他調査横坑試掘工事	R6.8.3~R7.3.20	玉井建設	ダム本体の地質調査

調査契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
調①	大戸川ダムボーリング調査その6業務	R5.10.11~R6.8.8	(株)ニュー・エック	ダム本体の地質調査
調③	大戸川ダムボーリング調査その8業務	R5.10.11~R6.9.9	日本工営(株)	ダム本体の地質調査
調⑤	大戸川ダム本体左岸地質調査その1業務	R6.5.21~R6.10.30	大日本ダ イコンサルタツ(株)	ダム本体の地質調査
調⑥	大戸川ダム漁業補償調査算定等業務	R6.4.24~R7.2.28	大阪エツ コアリング(株)	漁業実態の調査
調⑦	大戸川ダム管理用道路地質調査業務	R6.5.18~R6.12.20	日本工営(株)	ダム管理用道路の地質調査
調⑧	大戸川ダム本体右岸地質調査その1業務	R6.8.9~R7.2.28	大日本ダ イコンサルタツ(株)	ダム本体の地質調査
調⑨	大戸川ダム本体右岸地質調査その2業務	R6.8.20~R7.2.28	日本工営(株)	ダム本体の地質調査
調⑩	大戸川ダム本体右岸地質調査その3業務	R6.8.10~R7.2.28	(株)ニュー・エック	ダム本体の地質調査
調⑪	大戸川ダム本体右岸地質調査その4業務	R6.8.20~R7.2.28	川崎地質(株)	ダム本体の地質調査
調⑫	大戸川ダム本体右岸地質調査その5業務	(契約手続中)		ダム本体の地質調査
調⑬	大戸川ダム本体河床部地質調査業務	(契約手続中)		ダム本体の地質調査
調⑭	大戸川ダム本体左岸地質調査その2業務	(契約手続中)		ダム本体の地質調査

設計・検討契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
設①	大戸川ダム栗東信楽線北部道路詳細設計業務	R5.5.2~R6.9.30	中央復建コンサルタツ(株)	付替県道栗東信楽線の設計
設②	大戸川ダム環境影響とりまとめ業務	R5.7.27~R6.9.30	日本工営(株)	環境影響のとりまとめ
設③	大戸川ダム水理検討業務	R6.2.1~R7.3.21	国立研究開発法人 土木研究所	ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設④	大戸川ダム実施設計業務	R6.3.5~R6.12.13	(株)ニュー・エック	ダム本体の詳細設計他
設⑤	大戸川ダム地質とりまとめ業務	R6.3.9~R6.11.15	(株)ニュー・エック	地質調査結果のとりまとめ他
設⑥	大戸川ダム地域振興検討業務	R6.4.16~R6.12.20	(株)オリエンタルコンサルタツ	事業用地利活用検討
設⑦	大戸川ダム管理用道路詳細設計他業務	R6.5.21~R7.3.28	(株)オリエンタルコンサルタツ	ダム管理用道路の詳細設計
設⑧	大戸川ダム栗東信楽線北部道路落石対策工他詳細設計業務	R6.5.8~R7.2.28	(株)イト日本技術開発	落石対策、トンネル設備の詳細設計等
設⑨	大戸川ダム環境調査結果とりまとめ業務	R6.6.19~R7.2.28	日本工営(株)・(一財)水源環境センター	環境調査結果のとりまとめ
設⑩	大戸川ダム基礎岩盤特性解析業務	(契約手続中)		ダム本体の地質解析

【コラム】大戸川ダム周辺の土木遺産⑤～明治期の砂防堰堤群～

✓ 国内有数の禿山地帯と言われた大戸川周辺では、明治以降、近代的な技術を用いた国営砂防工事が全国に先駆けて行われました。当時の堰堤が今も数多く残っています。

【天神川の堰堤群（田上地区）】

- ✓ 大戸川の支川・天神川には、明治20年代から大正・昭和にかけて大小の砂防堰堤がいくつも建設されました。
- ✓ 中でも、明治22(1889)年、天神川につながる若女谷に建設された鎧堰堤は、階段状に切石を積上げた鎧のような外観も美しく、土木学会「選奨土木遺産」に指定されています。



鎧堰堤

【下山川の堰堤群（信楽町牧地区）】

- ✓ 大戸川の支川・下山川（紫香楽宮跡駅近く）には、明治30年代に建設された4つの石積堰堤があり、そのうち2つが土木学会「近代土木遺産2800選」のBランク（県指定文化財クラス）に認定されています。



下山川堰堤

【草津川・オランダ堰堤（上田上桐生町）】

- ✓ 鎧堰堤と並び国内最古の石積堰堤の1つで、土木学会「選奨土木遺産」にも指定されています。
- ✓ オランダ人技師・デレーケの指導で建設されたと言われていることが名前の由来です。



オランダ堰堤

◆大戸川ダムの進捗状況（令和6年8月末時点）



工事

- ✓ 工①では、8月中旬より片側交互通行を開始し、9月上旬より発破作業を開始する予定です。
- ✓ 引き続き、ダムサイト左岸及び右岸高標高部の横坑試掘工事を新たに契約しました（工②）。

調査

- ✓ ダムサイト右岸の地質調査業務として、（調⑧～⑪）を契約しました。
- ✓ 漁業実態の調査（調⑥）では、第1回調査を7月に実施し、漁獲状況やアユ生育状況の確認を行いました。第2回調査を9月中旬に実施する予定です。



▲漁獲状況の確認



▲アユ生育状況の確認

設計・検討

- ✓ ダムサイトでは、これまでは主にボーリングによる地質調査を行ってきましたが、今後は、ダム本体設計の進捗に合わせたより詳細な調査が必要となります。
そのため、ボーリング調査と並行して、工①②で掘削した横坑の中に人が入り直接岩盤状況の確認や試験などを行う業務（設⑩）の契約手続きを開始しました。

【発行】

 国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32
TEL 077-545-5675（代表） FAX 077-543-5340
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>
X（旧 Twitter） @daidogawadam



webサイト



X（旧 Twitter）

大戸川ダム

検索

